



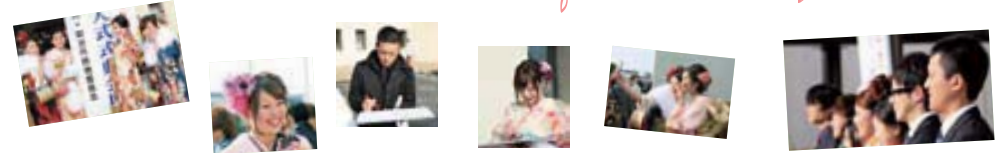
1. 実行委員長の工藤さん 2. 実行委員の皆さん
3-8.10.13. 式典の前に晴れやかな表情を見せる新成人たち
9. 交通安全宣言をする宮本さん 11. 恩師からのエールが新成人の胸に刻まれた 12. 式辞に真剣なまなざしを向ける新成人たち 14. 恩師の言葉に笑顔がこぼれた



平成26年度菊池市成人式

二十歳の誓い

The Oath of the 20 years old



成人を祝し大成を祈る

平成26年度菊池市成人式は1月11日、菊池市文化会館大ホールで開催され、586人(男315人、女271人)が新成人となり、大人への一歩を踏み出しました。

実行委員紹介の後、委員長の工藤愛美さんが「日本を支えていく立場として、私たちの若い力で菊池と日本を元気にしていきますましょ」とあいさつ。新成人たちの思い出をつづったスライドショーが上映されると、会場から大きな歓声が沸き起こりました。

式典では、中村亮介さんの開式宣言の後、江頭市長が「ふるさとがある。ふるさとにどういった恩返しができるのか、いつも心にとめておいていただきたい」と式辞。中学校時代の恩師も駆けつけ、「皆さんと過ごした日々を昨日のように覚えています。これからは一人の大人として地域に貢献できるように頑張ってください」とエールを送りました。

新成人2人が「二十歳の誓い」を述べ、続けて宮本穂さんが交通安全宣言をした後、岡村寛樹さんの閉会宣言で幕を閉じました。

新成人の代表2人が、誓いの言葉を述べました。

野村 本日、私たちが成人を迎えるにあたり、このように盛大な式典を開いていただき、誠にありがとうございます。ここに集まった新成人を代表しまして誓いの言葉を述べたいと思います。

吉田 二十歳になった今、私たちは大人へのスタートラインに立ちました。これからは一人の大人として生きていきます。その中で、絶対に忘れてはならないことがあります。それは、感謝の心です。私たちがこうして成人を迎えることができたのは、これまで多くの方々を支えられて成長してきたからです。

一番近くで見守り育ててくれた家族、共に学び切磋琢磨しながら成長してきた仲間、愛情と厳しさたっぷりに接して下さった先生方、いつも笑顔でやさしく声を掛けて下さった地域の方々、すべての方に感謝の気持ちでいっぱいです。このつながりをこれからもずっと大切に、また、明日からの新しい出会いにも胸をふくらませながら、それぞれの道を進んでいきます。

野村 同じまちで育ち、成長した私たちは、社会に出て働く者、学校で勉学に励む者、家庭を持つ者、一人一人立場はさまざまですが、それぞれ、自分の選んだ場所で、夢や目標に向かっていきます。

私の夢は、教師になることです。この菊池市で教壇に立ち、そして、ここにいる友人たちの子どもと共に、教師として人として、成長したいです。これから先、つらいことや苦しいこともあると思いますが、決して諦めず、日々努力していきます。



吉田真子さん

野村政生さん

吉田 私も現在、大学で教師になるための勉強をしています。二十年間このまちで育ち、家族、友人、先生、地域の方々を支えられながら、私が選んだ道が教師です。私も夢を持ったように無限の可能性を秘めた子どもたちに夢や希望を持ってほしいと願っています。その願いを実現できるように、私が今しなければならぬこと、今しかできないことを全うし、「今」という一瞬を無駄にしないよう、私らしく進んでいきます。

野村 本日は私たちの人生の大きな節目に、たくさんの方々のご出席、祝福をいただき、感謝と共に、成人としての自覚、責任を感じております。夢や希望、そして自分自身の誇りを胸に、これからの人生を歩んでいくことを決意し、私たちの誓いの言葉とさせていただきます。